

臨床研究のお知らせ

① 試料・情報の利用 目的及び利用方法	研究課題名	当院における橈側皮静脈カットダウン法による前胸部 CV ポート造設の検討
	実施予定期間	倫理審査承認後（2025年4月17日）～2026年3月31日
	研究の概要	化学療法の末梢血管への投与による静脈炎、血管外漏出による皮膚障害を予防するために、中心静脈ポート（以下、CVポート）の造設は患者さんにとって有用です。2019年に公表された中心静脈ポート留置術と管理に関するガイドラインでは、代表的なアプローチとして鎖骨下静脈穿刺法、内頸静脈穿刺法、上腕・前腕静脈穿刺法が記述されています。当科では、2024年4月から気胸や動脈誤穿刺を起こす可能性のない橈側皮静脈カットダウン法による前胸部 CV ポート造設を開始しました。この術式の手術手技、有用性、安全性についての評価を後ろ向きに行います。
	対象患者	当院で2024年4月1日から2025年3月31日の間に化学療法目的で橈側皮静脈カットダウン法による前胸部 CV ポート造設を受けられた患者さんが対象です。
② 利用または提供する試料・情報の項目及び個人情報保護について	年齢、既往歴、合併症（CVポート造設に伴う合併症、化学療法施行時の合併症など）、治療成績（予定した化学療法の完遂率など）など、既存の診療情報を利用します。結果の公表の際は、個人が特定されないように個人情報を保護します。	
③ 研究責任者	県立広島病院 研究責任者 所属科：消化器・乳腺外科 職名：部長 氏名：野間 翠	
④ 試料・情報を利用する者の範囲	県立広島病院 研究分担者 所属科：消化器・乳腺外科 職名：非常勤医師 氏名：尾崎 慎治	
⑤ 試料・情報の管理責任	県立広島病院	
⑥ 試料・情報の利用・提供停止について	本研究の対象患者に該当する可能性のある患者さんで、自身の情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は下記にお申し出ください。お申し出いただいても今後の診療などに不利益が生ずることはありません。 ただし、お申し出をされた時点で、データ分析等を終えている場合は、データを利用させていただきますのでご了承ください。	
⑦ ⑥の受付	⑥について、ご希望の方（代理人可）は下記の相談窓口にご連絡ください。	
	相談窓口	県立広島病院 消化器・乳腺外科 職名 部長 氏名 野間 翠 TEL（代表）：082-254-1818（平日8時30分～17時15分）
研究計画書及び研究の方法に関する資料を他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で入手又は閲覧できますので、問い合わせ先にご連絡ください。		